

— No. 307 —

3月 25日



# 川越

■発行所 川越市役所

■電話 川越(0492) 23-1450(代)

■発行人 川越市長 加藤瀧二

■編集 企画部企画課



川越市の人口増は、年間約1万人。これに伴って、学校建設をはじめとする教育施設の整備拡充が市行政の急務となっています。

本年度は、市内で初の防音校舎として霞ヶ関小および霞ヶ関中学校が完成したのをはじめ、大東西小の防音校舎の建設着手のほか、小中学校6校の増改築が行なわれました。

そして新年度も、新設校を含み多数の小中学校が増改築される計画です。[写真は大東西小学校]





## ほぐらの作文



### 飛んで来た小鳥・ビビ

川越小四年

配 島 結 華

私の家では、カナリア、文鳥、セキセイインコをかつていて。その中でも、手のりインコのピピは、私の家のペットとして一番可愛いられています。ピピが来たのは、こんな日のことでした。家の別の小鳥が一ぴきにげてしまつて私は、学校へ行つてもそのことが、わざれられないでばんやりしている日が続きました。そんなある日、手のりインコのピ

ピピは目を丸くして、水っぽの中

かまえました。羽根をバタバタさせて、やつとかこの中に入れると気持ちよさそくに目をとじて、ピ

ピピは、元気で、わざれないので、まるで私の妹のようです。

## 私の提言 だより

町抜けて知る早春の水の音ひで子山幽のうすきみどりに梅開く玲子虎落笛さらに小さく顔つむる伊佐緒冬すみれ明るき方へ花揃ふ

下萌や色糸かたき簪買ふ

松野

静

金綱の錆つきつおり路の苔

春泥を來し講中の靴からぶ

竹林の重たさに降る春の雪

舞ふ前の神樂師も寄る野の焚火

沈丁の闇のふかさで野鍛冶の火

恋猫の声して闇の深きかな

雪降りて隣の家を遠くせり

節分の豆を鬼面つけて売る

暖冬の月の下ゆくさ霧かな

逃水子

電柱より冬木の聲する事早し

政子

## 写真ニュース

みなさんのまわりで明るい話題がありましたら、企画課広報係までご連絡ください。



〈光の家へ送られる善意のオムツ〉

### 一善意の オムツ 2万枚も

「善意のオムツ持ちより運動」で、市民のみなさんから、市の社会福祉協議会へ2万枚をこえるオムツが、寄せられました。みなさんの暖かい善意に深く感謝いたします。これらのオムツは、さっそく、日高町にある「清雅園」や毛呂山町にある「光の家」などへ送されました。

に口をつっこんで出し、つっこんで出し、していました。

その日からピピは、家中のペットなのです。ピピを、ピーコのか

こへうつすとピピは、ピーコのおばねをくわえてしまい、ピーコは

といつているよう

にうらやましそうにするのです。ピピは、にげた小鳥のかわりな

のに、あまたれで、あたなかいと

ころへつれいくと、気持ちは

そうになってしまします。首の周り

をかいてあげると、首を横にか

げて目をとじてしまします。

ピピは、とつてもかわいくて、

まるで私の妹のようです。

### 大気汚染の 観測を始めたら

光化学スモッグ—この言葉もすっかり馴んで、三年目を迎えてようとしています。この新型スモッグの主因は自動車の排気ガスであるとされています。一般にはわが国では年々自動車の数が増え、それにつれて事故と公害が伸びて行くといわれています。わが郷土川へと発展してゆくのです。しかし開発に伴って公害が年々ふえ、だんだん自然が失われていくようでちょっとした工业地帯

へと発展してゆくのです。しかし開発に伴って公害が年々ふえ、だんだん自然が失われていくようでちょっとした工业地帯

へと発展してゆくのです。しかし開発に伴って公害が年々ふえ、だんだん自然が失われていくようでちょっとした工业地帯

へと発展してゆくのです。しかし開発に伴って公害が年々ふえ、だんだん自然が失われていくようでちょっとした工业地帯

へと発展してゆくのです。しかし開発に伴って公害が年々ふえ、だんだん自然が失われていくようでちょっとした工业地帯

へと発展してゆくのです。しかし開発に伴って公害が年々ふえ、だんだん自然が失われていくようでちょっとした工业地帯

へと発展してゆくのです。しかし開発に伴って公害が年々ふえ、だんだん自然が失われていくようでちょっとした工业地帯

へと発展してゆくのです。しかし開発に伴って公害が年々ふえ、だんだん自然が失われていくようでちょっとした工业地帯

へと発展してゆくのです。しかし開発に伴って公害が年々ふえ、だんだん自然が失われていくようでちょっとした工业地帯

へと発展してゆくのです。しかし開発に伴って公害が年々ふえ、だんだん自然が失われていくようでちょっとした工业地帯



### 自主性育つように こども会発表会

福原小学校区のこども会では、このほど、第1回こども会発表会を開きました。こどもたちの自主性を養おうと、受付や会の進行、幕引きなど、すべてこどもたちが担当。この日のために練習した、劇や歌などを発表しました。



### 就職生徒を激励

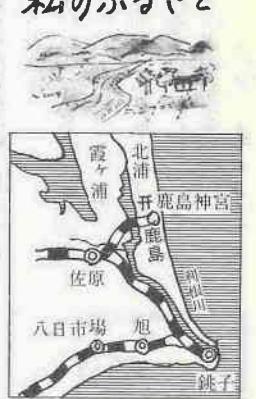
川越地区職業指導協議会の主催で昭和46年度の就職生徒の壮行激励会が行なわれました。川越、入間などの200余名の生徒が招かれ先輩のおはなしや、はげましのことば、アトラクションなどで、社会へ果たつ門出が祝福されました。



### 盲人の横断に 点字ブロックを設置

このほど、本川越駅前など、市内4ヵ所の横断歩道に写真のような点字ブロックが設置されました。これは目の不自由な方の横断にと県が試験的に設置したものです。

### 私のふるさと



私たちの郷里は、茨城県の鹿島町です。利根川をさかのぼると霞ヶ浦および北浦があります。鹿島港という巨大な港を建設しました。鹿島港は、横浜港の一六倍、中央港路の深さはニューヨーク港、ロンドン港に続く世界第三位の深さをもつ港です。

上二郎が鹿島に臨海工業地帯の計画を施し、現在ではその計画も実現し、

今からおよそ十年前、県知事岩

ケ浦をもつ港です。

工場なども日増しにふえ、大企業の進出も目立っています。

川越地区職業指導協議会の主催で昭和46年度の就職生徒の壮行激励会が行なわれました。川越、入間などの200余名の生徒が招かれ先輩のおはなしや、はげましのことば、アトラクションなどで、社会へ果たつ門出が祝福されました。

川越駅前など、市内4ヵ所の横断歩道に写真のような点字ブロックが設置されました。これは目の不自由な方の横断にと県が試験的に設置したもので

す。

ここにはたくさんの鹿がいて、これ

も観光の一つになっています。ゴミ

ゴミした生活から離れ鹿とのんび

り遊ぶのもまたよいも

のです。また祭りが年

間、何回あります。

三月九日の祭頭祭を初

りで一番にぎやかな祭

りです。祭頭祭には、

九月二日のちょうちん

祭りなどがあります。

ここいう意味があるそ

うです。

ここでもが健康で大き

く育つようによとなたちがこど

もたちに祭るためだそうです。そ

してこどもたちが一人前に一人立

ちできるまで、病気一つしないよ

うにおとなたちが誠意をもつて祭

してあげるのだそうです。

私たちは静かな環境のもとで育

ったので都会に慣れるまでは大変

でしおうが、希望に向つて頑張り

ててあげるのだそうです。

私たちもが健康で大き

く育つようによとなたちがこど

もたちに祭るためだそうです。そ

してこどもたちが一人前に一人立

ちできるまで、病気一つしないよ

うにおとなたちが誠意をもつて祭

してあげるのだそうです。

私たちもが健康で大き

く育つようによとなたちがこど

もたちに祭るためだそうです。そ

してこどもたちが一人前に一人立



